

未来のライフスタイル オーガニックビレッジ オーガニック地産地消

講演会

12/10(土)

9:30~16:00

とかちプラザ大集会室

帯広市西4条南13丁目1番地

第一部

9:30 開場

10:00 未来のキーワード、「オーガニック」とはなにか？

「オーガニック・ビレッジ」とはなにか？

アグリシステム 伊藤英信

11:00 自然、有機野菜宅配・生産者の思い消費者の健康

猫又屋 野田 尚

第二部

12:30 開場(12:00~オーガニック軽食販売しています。)

13:00 自由で自立した創造的な人間育成に向けて

~社会問題とシュタイナー教育~

オーガニック教育土曜学校とかちっこ 教師 里 安功

13:30 本当はどうあるべきか？近未来食(試食付)

~わたしたちの未来はケミカルか、ナチュラルか？~

料理研究家 横山アディナ

15:10 バイオダイナミック農業と福祉

新得共働学舎 村上隆司

●オーガニックをキーワードに子どもたちの未来のためのライフスタイルを提案します。

●オーガニックには大きな可能性があります。物があふれ、科学技術を信仰して100年。物質主義のなかで地球環境と生物としての人間は悲鳴を上げています。オーガニックをキーワードに子どもたちのための、もう一つの未来をのぞいてみたいと思います。競争とか効率とかゴミとか病気とか汚染が最小になる未来です。子どもにも、老人にも、障害のある人にもやさしい未来です。現代の社会構造に起因するガン、アトピー、アレルギー、糖尿、高血圧、うつ、発達障害などを克服できる道です。

●あらゆるものが大都会に集中し、地方の衰退がはじまっている現在、地方においてオーガニック農業(有機栽培、自然農法、バイオダイナミック農業など)、オーガニックなライフスタイル、オーガニックな教育を実践することにより、地方を活性化します。

●オーガニック農場を中心にオーガニック医療とオーガニック教育が結びつき、オーガニック医薬品、オーガニック化粧品、オーガニック建築などの新しい仕組みが生まれるオーガニックビレッジ。地方都市の消費者、加工流通業者としっかり連携します。地元の子どもたちの健康と未来を担うオーガニック地産地消とオーガニック教育。オーガニックビレッジは個人と地域が自立する道です。

チケット(前売り) 第一部 500円 第二部 1,000円 チケット取扱店: ザ★本屋さん各店、ナチュラル・ココ、共働学舎新得農場、土曜学校とかちっこ

※当日、託児が必要な方は、前日までに事務局にご連絡ください。

主催 未来のライフスタイル・オーガニックビレッジ・オーガニック地産地消講演会実行委員会 協力 共働学舎新得農場、猫又屋
ダイナミックステラ、十勝有機ネットワーク、サロン「縁が和」、ももほ一む、佐々木企画、リヒト学舎、アグリシステム株式会社
ナチュラル・ココ、バイオダイナミック・ファーム・トカプチ 後援 帯広市、帯広市教育委員会、北海道新聞帯広支社、十勝毎日新聞社
お問い合わせ 事務局 土曜学校とかちっこ/里(さと) 090-5916-9002